

幼児の教育 第八十一巻 (昭和五十七年) 総目録

◆一号

- ほめる教育 外山滋比古
 ブリュージェルの「子供の遊戯」(4) — 子供椅子からお粥のかきまぜごっこまで —
 私の保育 森 洋子 松沢 孝博
 赤本「鼠の嫁入」 — 子ども絵本に託された想い — 森下みさ子
 園長室の窓から — 幼小関連 — 原口 純子
 エリクソンと幼児教育(7) 仁科 弥生
 続・保育の中の小さなこと大切なこと⑩ 守永 英子
 子どもとの出会いの中で学ぶこと⑧ 水沼 昭子
 倉橋賞受賞論文 就学前教育における教

材の研究 — 絵本の構造分析 — 秋場美智子

史料紹介 『邦訳 日葡辞書』⑥

◆二号

- 人間の自然に即したはぐくみを 清水美智子
 創刊八十周年記念連載インタビュー — 児童研究と保育(4) — 波多野完治
 園長室の窓から 教育研究発表会是谁のため、何のため 市原 豊子
 エリクソンと幼児教育(8) 仁科 弥生
 日本における最初の私立幼稚園とその背景(1) — 近藤はま と 近藤幼稚園 — 小林 恵子
 私の保育 笹田キミコ

保育の一日(4) — 存在世界としての保育 —

津守 真

倉橋賞受賞論文 保母の就職動機・職業満足度及び専門職意識に関する研究 石川清治・他

◆三号

- 過ぎたるは 日名子太郎
 私の幼児教育論 間藤 侑
 入園児をもつ母親から 菊池慶子・菊池まり・富岡多恵子・入江礼子
 母の故郷① — 福永津義・人間とその仕事 — 高橋さやか
 日本における最初の私立幼稚園とその背景② — 近藤はま と 近藤幼稚園(その二) —

小林 恵子

続・保育の中の小さなこと大切なこと②

守永 英子

イギリスの幼児教育

中村 英勝

ブリュッゲルの「子供の遊戯」(5) — 輪

回しからお店屋さんごっこまで — 森 洋子

「周郷博先生追想集」に寄せて

村石 京子

◆四号

園児の減少

牛島 義友

幼稚園と障害児

小林 暉親

今日より明日へ

赤羽美代子

障害児は不安な子どもたちの代表者

飛田 裕美

母の故郷② — 福永津義・人間とその仕事

高橋さやか

私の幼児教育論

鳥瀬 直子

私の保育

川口 順子

書評「赤ちゃんの愛欠病」

校附属幼稚園 — 小林 恵子
 子どもの気持の表現にふれるとき① —
 水遊びを通して — 唐木 久枝
 保育の一日⑤ — 存在世界としての保育 — 津守 真
 史料紹介「邦訳 日葡辞書」⑦

◆五号
 守られているしあわせを 松隅 玲子
 私の幼児教育論 — 身体は衣服にまざる — 大田 愛人
 母の故郷③ — 福永津義・人間とその仕事
 — 高橋さやか
 エリックソンと幼児教育(9) 仁科 弥生
 近代短歌に現われた子ども(一)大塚 雅彦
 子どもとの出会いの中で学ぶこと⑧ 水沼 昭子
 子どもの気持の表現にふれるとき(2) —
 水遊びを通して — 唐木 久枝
 ブリュッゲルの「子供の遊戯」(6) — ナ
 イフ投げから足蹴りごっこまで — 森 洋子

「幼児の教育」復刻記念論文審査経過の

報告

審査委員会

◆六号

ごっこ再考 神沢 良輔

科学の「科」の字から — 私の科学概論 柳田 為正

序説 — 柳田 為正

創刊八十周年記念連載インタビュー

菊池フジノ先生に伺う 柴崎ふさ子

日々連続する保育の反省 柴崎ふさ子

おどりのなかの連続・不連続 石黒 節子

不連続、あるいは断片の輝き 石黒 節子

近代短歌に現われた子ども(二)大塚 雅彦

幼稚園教育課程の変遷と幼児教育の課題 本田 和子

山と不連続 石出 恵豊

不連続 浪川七五朗

木の裂け目 根本 茂

他者と共にいることが嬉しい間柄を 大橋利恵子

エリックソンと幼児教育(10) 杉田 稔

仁科 弥生

仁科 弥生

仁科 弥生

仁科 弥生

◆七号

愛からの自由 佐藤 文子
母の故郷④ | 福永津義・人間とその仕事 | 高橋さやか
私の幼児教育論 | 子どもへの敬意 | 吉田 章宏

ブリュエールの「子供の遊戯」(7) | 嘸
タバコ転がりから盲らの鍋たたきまで | 森 洋子
日本における最初の私立幼稚園とその背
景④ | 横浜ミッション・ホームにおけ
る女子教育と幼児教育 | 小林 恵子
エリクソンと幼児教育(II) 仁科 弥生
保育の一日(6) | 存在世界としての保育 | 津守 真

◆八号

緑蔭図書 和田 陽平
緑蔭図書紹介 中村弓子・守永英子・
小林彰夫・藤本美穂子
母の故郷⑤ | 福永津義・人間とその仕
事 | 高橋さやか
日本における最初の私立幼稚園とその背

景⑤ | 桜井ちかと桜井女学校附属幼稚園
| 小川 恵子
近代短歌に現われた子ども(II)大塚 雅彦
講演 お母さま方は太陽だ 小林つや江
史料紹介『邦訳 日葡辞書』⑧

◆九号

九月の風に 間藤 侑
私の幼児教育論 中村 悦子
エリクソンと幼児教育(III) 仁科 弥生
山下先生との出会いと思いい出
土橋 光子
近代短歌に現われた子ども(IV)大塚 雅彦
私の本棚 狼に育てられた子? 友松 諦道
保育の一日⑦ | 存在世界としての保育 | 津守 真

幼児の教育復刻記念懸賞論文(優秀賞)
生活主義保育の源流(II) 金子真知子
史料紹介『邦訳 日葡辞書』⑨

◆十号

男性保育者に望むもの 黒田 実郎

座談会 お茶の水女子大学の植物をめぐ
って 大槻虎男・津山 尚・
柳田為正・今井百里江子
母の故郷⑥ | 福永津義・人間とその仕
事 | 高橋さやか
近代短歌に現われた子ども(III)大塚 雅彦
ブリュエールの「子供の遊戯」(8) | 竹
馬(低い)ごっこから独楽回しまで | 森 洋子

幼児の教育復刻記念懸賞論文(優秀賞)
生活主義保育の源流(II) 金子真知子

◆十一号

保育論のことば考 | 『遊び』を例に | 小川 博久
私の幼児教育論 島中 徳子
家庭での教育と幼稚園の教育 並川 明子
私のアメリカ体験記 | 現代アメリカに
みる親子の世相 | 進藤 君枝
エリクソンと幼児教育(II) 仁科 弥生
近代短歌に現われた子ども(V)大塚 雅彦
幼児の教育復刻記念懸賞論文(優秀賞)

初代編集者東基吉を通してみる『幼児の教育』創刊の時代(上) 国吉 栄
保育の一日⑧―存在世界としての保育―

津守 真

史料紹介『邦訳 日葡辞書』⑩

◆十二号

講演 子供は何を学ぶのか―「教育と人間」再考― 大塚 恵一

フレイベルに学ぶもの 上野ひろ美

フレイベル生誕二百年記念祭に参加して

松川由紀子

イメージへの散歩 菱川 敦子

台所でひろったテーマを 平野美那世

母の故郷⑦(最終回)―福永津義・人間とその仕事― 高橋さやか

幼児の教育復刻記念懸賞論文(優秀賞)

初代編集者東基吉を通してみる『幼児の教育』創刊の時代(下) 国吉 栄

雑感―一九八二年の年末に―

津守 真

第八十一巻総目録

既刊号正誤

十月号50ページ、「管動性を「活動性」と訂正します。57ページ、「幼稚園学説及現今へ保育法」を「幼稚園学説及現今の保育法」と訂正します。

本誌定価改訂のお知らせ

諸般の事情により、誠に不本意ながら本誌定価を左記の通り改訂させていただきます。なにとぞご諒承くださいますようお願いいたします。

記

『幼児の教育』一部定価 三〇〇円

(但し昭和五十八年一月号より)

昭和五十七年十二月

株式会社フレイベル館

幼児の教育 第八十一巻 第十二号

十二月号 定価二七〇円

昭和五十七年十一月二十五日 印刷
昭和五十七年十二月 一日 発行

東京都文京区大塚二ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

編集兼 津 守 真
発行人

東京都文京区大塚二ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都港区三田五ノ二二ノ一

印刷所 図書印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町三ノ一

発売所 株式会社 フレイベル館

振替口座東京九一一九六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売所 フレイベル館にお願いいたします

万一製品不良品がございましたら、おとりかえいたします。